令和２年度
指定管理事業報告書

札幌市身体障害者福祉センター指定管理者
公益社団法人　札幌市身体障害者福祉協会

概　要

令和２年度指定管理業務については、札幌市身体障害者福祉センター管理業務仕様書に基づき、次の方針を基本に管理運営を実施した。

（１）札幌市の公の施設であることを常に念頭におき、市民の福祉の増進に努め、市民の公平な利用に供するよう管理運営を行った。
（２）施設の設置目的を常に念頭におき、適切な管理運営を行った。
（３）さっぽろ障がい者プランに定める目標の達成その他札幌市の障がい福祉施策との整合性を図りながら施設の管理運営を行った。
（４）サービス水準の維持向上に努め、安定的かつ継続的なサービスを提供するよう管理運営を行った。
（５）利用者や地域住民の声を常に把握し、施設の管理運営に反映させた。
（６）最少の経費で最大の効果を挙げるよう管理運営の効率化に努めた。
（７）新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、センター内における感染防止策を徹底した。

１　管理物件

（１）施設の名称　：　札幌市身体障害者福祉センター
（２）施設の所在地　：　札幌市西区二十四軒２条６丁目
（３）土地　：　面積　　３，１３８．６６㎡
（４）建物　：　構造・規模　　鉄骨・鉄筋コンクリート造、一部地下１階地上３階
　　延床面積　　５，２７６．３１㎡
　　主要施設　　相談室、機能回復訓練室、水浴訓練室、料理実習室、コンピューター室、音楽室、和室、研修室、大会議室、小会議室（３室）、体育館、シャワー室、卓球室、図書コーナー、事務室、ロビー等、車庫
（５）設備　：　電気設備、衛生設備、空調設備、消防設備、その他の附帯設備
（６）備品　：　札幌市から貸与された備品

２　管理の基準

（１）開館時間及び休館日について

開館時間　：　午前８時４５分から午後９時００分まで
　　（日曜日・祝日は、午前９時００分から午後６時００分まで）
休 館 日　：　①毎月第２水曜日及び第４水曜日
　　②１２月２９日から翌年１月３日まで
使 用 料　：　無　料

※　新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う平成２年４月の緊急事態宣言を受け、平成２年４月14日から５月６日までの間、休館を余儀なくされた。その後も感染症の第２波、第３波が押し寄せたが、その感染動向に応じて平日の開館時間を短縮するなど感染拡大防止に努めた。

（２）センターの使用承認について

施設の使用の承認は、札幌市老人・身体障害者福祉施設条例（昭和４０年条例第３０号）、札幌市老人・身体障害者福祉施設条例施行規則（昭和４０年規則第５３号）及び札幌市身体障害者福祉センター使用承認等取扱要領の定めに基づき次により実施した。

使用条件：札幌市内に居住する身体障害者手帳をお持ちの１８歳以上の方

使用方法：個人・・・初めて利用する方は、所定の申請書に身体障害者手帳を添えて窓口に提出し、使用登録証の交付を受ける。使用登録証の交付後は、利用の都度、使用登録証を窓口に提出する。

団体・・・所定の申請書の提出により承認を受ける。

令和２年度は、新型コロナ感染拡大防止のため臨時休館、事業の中止、利用人数の制限また利用者の利用自粛など、新型コロナ感染症の影響でセンター各室の利用人数及び稼働率は次のとおり、著しく落ち込んだ。

＜　利用人数　＞

☆通常使用目的　（名）

部　屋	R1実績	R2実績
体　育　館	7,588	3,109
卓　球　室	4,834	2,453
研　修　室	6,298	1,572
第１会議室	1,962	214
第２会議室	1,758	188
第３会議室	1,488	127
音　楽　室	3,478	437
和　　室	2,807	361
大会議室	10,744	2,642

☆特定使用目的　（名）

部　屋	R1実績	R2実績
料理実習室	721	0
実　習　室	1,601	882
パソコン室	839	189

＜　稼働率　＞

☆通常使用目的　（%）

部　屋	R1実績	R2実績
体　育　館	44.4	33.3
卓　球　室	43.3	22.7
研　修　室	50.4	23.8
第１会議室	39.6	10.0
第２会議室	47.7	7.5
第３会議室	35.4	6.6
音　楽　室	42.1	10.3
和　　室	40.6	4.2
大会議室	64.6	24.4

☆特定使用目的　（%）

部　屋	R1実績	R1実績
料理実習室	9.8	0.0
実　習　室	26.8	27.8
パソコン室	24.0	4.5

（３）情報公開について

情報公開については、札幌市情報公開条例、札幌市指定管理者情報公開要綱及び札幌市出資団体等情報公開要綱に基づき適正に対応することとしている。（請求件数０件）

（４）環境への配慮について

管理業務を行うにあたっては、環境マネージメントシステムを基本に、環境配慮に努めた。

ア　電気、水道、重油、ガス等の節約に極力努めるよう利用者・再委託業者等へ協力依頼するとともに、職員による館内の巡回を適宜行い、不要灯の消灯などを日常的に実施した。

イ　ごみ減量及びリサイクルに努めるよう利用者・再委託団体等へ協力依頼した。

ウ　清掃に使用する洗剤等は、環境に配慮したものを使用し、極力節約に努めるよう再委託団体を指導した。

エ　自動車等の使用にあたっては、アイドリングストップなど環境に配慮した運転に心がけるよう職員を指導した。

（５）その他

ア　管理業務を行うにあたり、再委託、物品の調達に際し札幌市内の企業等の活用に努めた。

イ　管理業務を行うにあたり、障がい者を職員として雇用した。また、再委託業務の清掃委託業務を知的障害者を雇用している社会福祉法人に委託するなどして、市の福祉施策への積極的な取組みに努めた。

ウ　再委託契約の業者決定は、指名競争入札・見積合せにより行い、契約の透明性を図った。

３　施設の維持管理に関する業務

（１）施設、設備等の維持に関する管理

施設、設備等の維持管理業務の実施にあたっては、身障センターが公の施設であることに鑑み、関係法令の規定に基づき、施設、設備等の全般の機能を良好に維持管理するため、日常点検の徹底を図り、常に良好な施設、設備の状態に維持することに心がけた。

ア　清掃業務

清掃業務の実施にあたっては、施設の快適な環境を保つため、日常及び定期清掃並びに廃棄物収集処理等を行った。

新型コロナ感染防止策として、特に、手摺、ドアノブなど手で触れる共用部分については、念入りに消毒作業を実施した。貸室の消毒は当初、清掃業者にお願いしていたが、現在は利用者が利用後に消毒している。

イ　警備業務

施設の秩序を維持し、火災、盗難、破壊等のあらゆる事故の発生を警戒・防止するため警備員による定期・不定期な館内外の巡回を実施することにより、財産の保全と人身の安全を図った。

ウ　施設及び設備の保守点検業務

施設等の全般の機能を良好に維持管理するために、有資格者等による法定点検やその他必要な保守点検業務を専門業者に委託して実施した。

（再委託業務）

・空調・給排水・衛生設備保守管理
・エレベーター保守管理
・自動ドア保守点検
・消防設備点検
・自家用電気工作物保安管理
・清掃
・警備
・電話設備保安及び非常呼出装置点検
・塵芥処理
・除排雪

エ　受付案内及び図書コーナー業務

開館時間内は、身障センター１階事務室受付カウンターに受付案内員を１名以上配置（午後５時１５分以降は警備員が担当）し、施設の使用受付、案内及び図書の貸し出し等を仕様書に基づき実施した。

また、新型コロナ対策として、正面玄関に入館受付を設置し、入館時の検温、手指消毒の督促及び入

館者名簿への記載などを行った。

オ　備品管理

館内に備え付けられている備品については、市民等の利用に支障が生じることのないよう、常に保守点検を行うとともに、随時修繕を行った。

また、札幌市と協議のうえ利用者に危険が生じる恐れのある備品については、随時更新している。

カ　駐車場管理

利用者の駐車場の利便性向上のため、車いす利用者が優先的に駐車できるよう配慮した誘導等を行った。

キ　外構緑地管理

敷地内の植木については、自前で剪定、除草、病害虫防除、養生を行い適切な維持管理に努めた。

ク　修繕等

施設管理上のトラブルが原因で市民等の利用に支障が生じることのないよう、日常点検を徹底するとともに、施設及び設備全般について、破損、故障等が発生した場合は、札幌市と協議のうえ早期に修繕を実施した。

（主な修繕工事）

・体育館非常照明器具取替
・非常用発電機鉛蓄電池交換
・ブラインド取替等
・チャイムユニット等修理
・事務室ネットワーク改修
・一階給湯器取替
・室内消火栓用ホース更新

（２）防災業務

新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮し、多人数が集まる避難訓練では実施できず、関係団体の代表者に対し、地震、火災、風水害等の災害及び事故による傷病等が発生した場合に迅速かつ的確な対応ができるよう、火災発生を想定した、消火器の使用方法の説明、避難通路の確認などによる避難訓練を２回実施した。

（３）損害賠償保険の加入

管理業務の実施にあたり、指定管理者の故意又は過失により札幌市又は第三者に損害を与えた場合は、指定管理者が賠償責任を負うことになるため、指定管理者においては、次に掲げる内容を補償する損害賠償責任保険に加入した。

(ア)対象　：　身障センター内における維持管理期間中の法律上の賠償責任
(イ)対人補償　：　１名につき３，０００万円　１事故あたり１億円
(ウ)対物補償　：　１事故あたり１，０００万円
(エ)エレベーター(３基)事故補償　：
　対人補償　１名につき３，０００万円　１事故あたり１億円
　対物補償　１事故あたり１，０００万円
(オ)期間　：　令和２年４月１日から令和３年４月１日まで
(カ)その他　：　被保険者を指定管理者（指定管理者から委託を受けた者を含む。）及び札幌市とし、交差責任担保特約を付ける。

（４）職員の配置

指定管理業務を適切に実施するため、所長以下１１名の職員を配置し、業務に従事させた。

また、その内１名については、指定管理業務専従職員として、センター事務室にて執務する体制を整えて、業務遂行に万全を期した。

（５）上記に付随する業務について

札幌市身体障害者福祉センター内にある札幌市身体障害者更生相談所並びに札幌市身体障害者福祉協会、札幌市障がい者スポーツ協会、札幌市肢体障害者協会、札幌市視覚障害者福祉協会及び札幌市中途失聴・難聴者協会の事務室に係る施設、設備等の維持管理の内、清掃・機械警備・施設管理・塵芥処理については、身体障害者福祉センターの維持管理に付随する業務として取り扱った。

（６）その他

光熱費の負担

札幌市身体障害者福祉センター内にある札幌市身体障害者更生相談所並びに札幌市身体障害者福祉協会、札幌市障がい者スポーツ協会、札幌市肢体障害者協会、札幌市視覚障害者福祉協会及び札幌市中途失聴・難聴者協会の事務室の維持管理業務に要する上下水道及び電気等の光熱水費について、仕様書に基づき札幌市身体障害者福祉センターの維持管理費として負担した。

４　事業の実施に関する業務

次の業務については、「管理業務の計画書」に基づき実施した。実施状況等については、次のとおりであった。

（１）機能回復訓練事業等に関する業務

ア　機能回復訓練

運動訓練、日常動作訓練、物療訓練等を理学療法士・物理療法担当者各１名の指導のもとに実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施を見合わせた。

・運動・日常動作等の実施回数 ０回、参加人数 ０名
・水浴訓練の実施回数 ０回、参加人数 ０名
・渦流浴訓練の実施回数 ０回、参加人数 ０名
・自主訓練の実施回数１７３回、参加人数５８６名

イ　言葉の教室

失語症の方を対象に、グループ討論会などを通じて総合的に言語訓練を実施した。

・実施回数５回、参加人数５１名

ウ　失語症言語機能訓練

言語聴覚士１名を配置し、失語症の方を対象に自立促進と社会生活への適応力を高めることを目的に、発声や発語等の訓練を行った。

・実施回数３２回、参加人数１０３名

エ　音声機能訓練

疾病などによって喉頭を摘出して音声機能を失った方を対象に、コミュニケーションの円滑化や社会参加の促進を目的に発声訓練を行った。

・実施回数０回、参加人数０名

オ　オストメイト社会適応訓練

ストマ用装具を利用している方やその家族を対象に、社会生活に必要な知識を習得し、不安を取り除くことで社会参加の促進を図るための相談会を実施した。

・実施回数６回、参加人数７６名

（２）各種相談事業に関する業務

就職・結婚・身の上相談等、障がいのある方の各種相談に応じ、必要な助言、指導を行った。

・相談件数８件

（３）教養講習会等事業に関する業務

ア　各種教養講座の開催

利用者ニーズを反映した多彩な講座を展開し、身体障がい者の生涯学習意欲の増進を図った。

★創造的活動講座
・生花教室・・・・・・１０回、３４名
・短歌教室・・・・・・　９回、５３名
・陶芸教室・・・・・・２２回、４２名
・手芸教室（肢体）・・１０回、６７名
・手芸教室（中途失聴・難聴者）
・・・・・・・・　３回、１９名
・絵画教室・・・・・・　８回、４９名

★社会適応訓練
・手話教室・・・・・・１１回、２４９名
・ペン字教室・・・・・１０回、　８７名
・料理教室（肢体）・・　０回、　　０名
・料理教室（中途失聴・難聴者）
・・・・・・・・　０回、　　０名
・英会話教室・・・・・１３回、　７１名
・トータルコミュニケーション教室（中途失聴・難聴者）
・・・・・・・・・０回、　　０名
・健康づくり教室・・・　２回、　　５名

★レクリエーション講座
・民謡教室・・・・・・　０回、　０名
・カラオケ教室・・・・　０回、　０名
・囲碁教室・・・・・・　９回、８８名
・茶道教室・・・・・・１２回、３９名

イ　スポーツ教室の開催
スポーツを通じて機能回復訓練や健康・体力増進を図るとともに、社会への積極的な参加促進を図った。
・卓球教室・・・・・・１２回、　８０名
・アーチェリー教室・・　０回、　　０名
・水泳教室・・・・・・２５回、１３３名

（４）レクリエーション活動費助成事業に関する業務
障がい者の社会活動への参加促進と生きがいの高揚を目的に、活動しているスポーツクラブ及び文化クラブに対して活動費の助成を行った。
・スポーツクラブ・・・・・・８団体
・文化クラブ・・・・・・・・２団体

（５）各種行事の開催に関する業務
１０月を「身体障害者福祉月間」とし、身体に障がいのある方の社会参加促進や身体障がい者に対する市民の理解を深めていくことや地域住民との交流を目的に各種行事を実施しているが、令和２年度は新型コロナ感染拡大防止のため、一部を除き中止となった。

ア　文化祭
毎年、日ごろの障がい者の文化活動の紹介と地域の方々との交流を目的に、作品展示や楽器演奏などを実施しているが、新型コロナ感染防止のため中止した。

イ　金婚・銀婚をねぎらう会
結婚２５年・５０年を迎えた方のお祝いと、その労をねぎらい対象者６組に記念品を贈呈した。

ウ　ありがとうごくろうさまの集い
毎年、障がいを克服し、模範的自立更生を遂げた方に対し、これまでの労をねぎらい、表彰を行っているが、新型コロナ感染拡大防止のため中止した。

（６）福祉バス事業に関する業務

身体障がい者のレクリエーションや行事などへの移動支援として、車いすリフト付きバス及びチェアキャブを運行し、身体障がい者の社会参加促進を図った。

・大型バス・・・・・・・・・件数　７３件、利用人数１，３５５名　稼働率２９．９２％
・中型バス・・・・・・・・・件数　６０件、利用人数　６７６名　稼働率２４．５９％
・チェアキャブ１号・・・・件数　２件、利用人数　４名　稼働率　０．８２％
・チェアキャブ２号・・・・件数　１件、利用人数　３名　稼働率　０．４１％

（７）障害者社会参加推進センター運営事業

札幌市障害者社会参加推進協議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催しなかった。
（構成団体）
身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族連合会、肢体障害者協会
視覚障害者福祉協会、聴覚障害者協会、知的障がい福祉協会、社会福祉協議会
精神障害回復者クラブ連合会、札幌市（障がい福祉課）

（８）障害者別団体交流研修会

新型コロナ感染症拡大防止のため中止。

（９）諸会議

新型コロナ感染症拡大防止のため一部の会議が中止になったが、以下の会議等にオンライン等で参加し、全国や地域レベルの障害者関係団体と情報交換を行った。

・日本身体障害者福祉大会　中止
・日本身体障害者団体連合会理事会・評議会
　＜理事会＞　令和２年１２月２２日（オンライン開催）
　　令和３年　３月１１日（オンライン開催）
　＜評議員会＞　令和３年　３月２８日（オンライン開催）
　＜施策等検討委員会＞　令和３年　１月２８日（オンライン開催）
・東北・北海道ブロック身体障害者福祉団体連絡会
　　令和２年１２月１１日（オンライン開催）
・政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会　書面による開催

５　その他

広報業務

施設のＰＲや情報提供のため、ホームページの更新等を行った。

なお、新型コロナウイルス感染防止のため例年受け入れている小中学校の「総合的な学習」「福祉に関する授業」や団体の受け入れは、見合わせた。

６　自主事業

札幌市身体障害者福祉センター管理業務仕様書に基づき、利用者の利便を図るため、センターの食堂において食事の提供を実施した。

食事のメニューは、概ね当初の計画とおり提供することができたが、新型コロナウイルスの影響で利用者数が減少し、売上高も大幅に落ち込んだ。その結果、自主事業の収支状況は、次頁のとおりとなった。

（次項に続く）

《自主事業の収支状況》

収入の部　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差　異
売上高	3,283,000	1,308,150	▲1,974,850
自立支援事業収入		146,505	146,505
合　計	3,283,000	1,454,655	▲1,828,345

※元年度売上高2,735千円

支出の部　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差　異
仕入金額	1,300,000	686,401	▲613,599
水道光熱費	140,000	105,904	▲34,096
消耗品費	25,000	92,064	67,064
給料賃金	1,600,000	454,950	▲1,145,050
燃料費	170,000	64,880	▲105,120
通信費	48,000	48,806	806
支払手数料	0	0	
租税公課	0	0	
雑　費	0	1,650	1,650
合　計	3,283,000	1,454,655	▲1,828,345

令和２年度札幌市身体障害者福祉センター指定管理事業
収　支　決　算　書

科　　目	予　　算	決　　算	増　減	摘　要
収益の部				
事業収入	115,222,000	115,222,000	0	
指定管理費	115,222,000	115,222,000	0	
その他の収入		67,209	67,209	
その他の収入		67,209	67,209	
経常収益計	115,222,000	115,289,209	67,209	
費用の部				
人件費	46,287,000	45,608,644	Δ678,356	
報酬	－	1,435,420		1名
給料	－	21,676,829		5名
賃金	－	13,771,039		9名
通勤手当	－	1,815,928		
法定福利厚生費	－	6,278,605		社会保険料
福利厚生費	－	630,823		職員退職掛金
事業費	68,935,000	68,951,693	16,693	
旅費交通費	13,000	0	Δ13,000	
消耗品費	600,000	2,646,387	2,046,387	
通信運搬費	300,000	390,961	90,961	
印刷製本費	160,000	60,338	Δ99,662	
修繕費	800,000	2,859,802	2,059,802	
賃借料	600,000	259,812	Δ340,188	
諸謝金	5,300,000	2,179,360	Δ3,120,640	
助成費	900,000	490,000	Δ410000	
車両費	2,414,000	2,198,335	Δ215,665	
食料費	0	0	0	
負担金	0	24,600	24,600	
水道光熱費	10,928,000	7,851,226	Δ3,076,774	
委託業務費	46,000,000	48,748,862	2,748,862	
保険料	70,000	62,160	Δ7,840	
什器備品費	500,000	755,529	255,529	
支払手数料	100,000	108,680	8,680	
租税公課	50,000	32,000	Δ18,000	
減価償却費	200,000	267,692	67,692	
特定費用準備金	0	661,663	661,663	福祉バス修繕等事業
雑費	0	15,949	15,949	
経常費用計	115,222,000	115,289,209	0	
当期経常増減額	0	0	0	

※「その他の収入」内訳　・雑収入　67,100円
　　・受取利息　109円

令和２年度
経営状況を説明する資料

公益社団法人　札幌市身体障害者福祉協会

【資料】

1　令和２年度正味財産増減計算書〈総括表〉

2　令和２年度正味財産増減計算書〈内訳表〉

3　貸借対照表

4　財産目録

正味財産増減計算書

【第２号議案】

令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
会員会費	200,000	200,000	0
物品販売収益配当金	2,826,566	3,696,870	-870,304
市受託費	11,938,970	16,763,760	-4,824,790
指定管理費	115,222,000	115,334,000	-112,000
貸付資金貸付利息	187,052	61,822	125,230
市補助金	3,800,000	3,500,000	300,000
民間補助金	190,000	338,520	-148,520
独立行政法人助成金	0	504,000	-504,000
負担金	0	184,000	-184,000
広告費	0	80,000	-80,000
受取利息	4,833	6,448	-1,615
雑収入	70,701	723,036	-652,335
指定正味財産からの振替額	660,000	351,000	309,000
他会計からの繰入額	0	412,000	-412,000
経常収益計	135,100,122	142,155,456	-7,055,334
(2) 経常費用			
① 事業費	130,355,706	138,923,727	-8,568,021
役員報酬	2,287,200	2,287,200	0
給料手当	23,486,829	23,864,203	-377,374
賃金	16,831,798	15,376,089	1,455,709
通勤手当	2,044,188	2,115,258	-71,070
法定福利厚生費	6,608,605	7,095,489	-486,884
旅費交通費	10,000	1,482,613	-1,472,613
福利厚生費	820,683	780,797	39,886
消耗品費	3,178,430	1,664,864	1,513,566
通信運搬費	877,036	780,466	96,570
印刷製本費	425,794	679,688	-253,894
修繕費	2,859,802	1,161,144	1,698,658
賃借料	421,847	312,039	109,808
諸謝金	7,149,095	17,040,332	-9,891,237
助成費	1,500,000	2,032,350	-532,350
車両費	2,198,335	2,436,661	-238,326
食料費	0	448,243	-448,243
負担金	231,100	443,800	-212,700
水道光熱費	8,014,049	10,818,583	-2,804,534
委託業務費	49,970,429	46,338,947	3,631,482
保険料	96,468	192,760	-96,292
什器備品費	835,609	1,149,949	-314,340
租税公課費	32,200	52,800	-20,600
支払手数料	126,246	125,863	383
減価償却費	334,014	230,473	103,541
雑費	15,949	13,116	2,833
② 管理費	1,999,490	2,006,112	-6,622
役員報酬	125,176	125,176	0
給料手当	370,000	370,000	0
福利厚生費	360,000	360,000	0
会議費	10,977	43,656	-32,679
消耗品費	0	192	-192
通信運搬費	990	1,310	-320
印刷製本費	14,785	305	14,480
交際費	42,150	181,160	-139,010

10 札幌市身体障害者福祉協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
賃借料	248,426	237,084	11,342
負担金	300,000	0	300,000
水道光熱費	80,000	109,000	-29,000
委託業務費	93,500	92,650	850
車両費	83,073	177,245	-94,172
租税公課費	71,200	74,950	-3,750
減価償却費	130,677	68,878	61,799
雑費	68,536	164,506	-95,970
③ 他会計への繰出額	0	412,000	-412,000
他会計への繰出額	0	412,000	-412,000
経常費用計	132,355,196	141,341,839	-8,986,643
当期経常増減額	2,744,926	813,617	1,931,309
2．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
政令指定都市協議会負担金	0	1,061,232	-1,061,232
政令指定都市協議会負担金	0	1,061,232	-1,061,232
経常外費用計	0	1,061,232	-1,061,232
当期経常外増減額	0	-1,061,232	1,061,232
他会計振替額	0	0	0
税引前一般正味財産増減額	2,744,926	-247,615	2,992,541
一般正味財産増減額	2,744,926	-247,615	2,992,541
一般正味財産期首残高	51,651,149	51,898,764	-247,615
一般正味財産期末残高	54,396,075	51,651,149	2,744,926
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	660,000	351,000	309,000
受取寄付金	660,000	351,000	309,000
一般正味財産への振替額	660,000	351,000	309,000
一般正味財産への振替額	660,000	351,000	309,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	54,396,075	51,651,149	2,744,926

正味財産増減計算書内訳表

令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日 まで

（単位：円）

科目	公益目的事業会計				収益目的事業会計		収益目的事業会計		法人会計	合計
	公1	公2	公益共通	小計	収1	他1	収益共通	小計		
Ⅰ 一般正味財産増減の部										
1．経常増減の部										
(1) 経常収益										
会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	200,000
物品販売収益配当金	0	0	0	0	2,826,566	0	0	2,826,566	0	2,826,566
市受託費	0	11,938,970	0	11,938,970	0	0	0	0	0	11,938,970
指定管理費	114,822,000	0	0	114,822,000	0	400,000	0	400,000	0	115,222,000
貸付資金貸付利息	187,052	0	0	187,052	0	0	0	0	0	187,052
市補助金	1,600,000	0	0	1,600,000	0	1,900,000	0	1,900,000	300,000	3,800,000
民間補助金	0	0	0	0	0	190,000	0	190,000	0	190,000
受取利息	109	71	0	180	29	0	0	29	4,624	4,833
雑収入	67,100	0	0	67,100	0	1,291	0	1,291	2,310	70,701
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	660,000	660,000
他会計からの繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	116,676,261	11,939,041	0	128,615,302	2,826,595	2,491,291	0	5,317,886	1,166,934	135,100,122
(2) 経常費用										
① 事業費										
役員報酬	115,760,337	12,102,380	0	127,862,717	0	2,492,989	0	2,492,989	0	130,355,706
給料手当	1,752,000	480,000	0	2,232,000	0	55,200	0	55,200	0	2,287,200
賃金	21,676,829	1,450,000	0	23,126,829	0	360,000	0	360,000	0	23,486,829
通勤手当	13,771,039	3,060,759	0	16,831,798	0	0	0	0	0	16,831,798
法定福利厚生費	1,815,928	228,260	0	2,044,188	0	0	0	0	0	2,044,188
旅費交通費	6,278,605	330,000	0	6,608,605	0	0	0	0	0	6,608,605
福利厚生費	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000	0	10,000
消耗品費	630,823	189,860	0	820,683	0	0	0	0	0	820,683
通信運搬費	2,662,557	515,873	0	3,178,430	0	0	0	0	0	3,178,430
印刷製本費	409,601	447,505	0	857,106	0	19,930	0	19,930	0	877,036
修繕費	60,338	0	0	60,338	0	365,456	0	365,456	0	425,794
賃借料	2,859,802	0	0	2,859,802	0	0	0	0	0	2,859,802
諸謝金	259,812	162,035	0	421,847	0	0	0	0	0	421,847
助成費	2,179,360	4,969,735	0	7,149,095	0	0	0	0	0	7,149,095
車両費	90,000	0	0	90,000	0	1,410,000	0	1,410,000	0	1,500,000
負担金	2,198,335	0	0	2,198,335	0	0	0	0	0	2,198,335
水道光熱費	34,600	12,000	0	46,600	0	184,500	0	184,500	0	231,100
委託業務費	7,851,226	82,823	0	7,934,049	0	80,000	0	80,000	0	8,014,049
保険料	49,969,312	1,117	0	49,970,429	0	0	0	0	0	49,970,429
什器備品費	78,360	18,108	0	96,468	0	0	0	0	0	96,468
	755,529	80,080	0	835,609	0	0	0	0	0	835,609

(単位：円)

科目	公益目的事業会計				収益目的事業会計		収益目的事業会計		法人会計	合計
	公1	公2	公益共通	小計	収1	他1	収益共通	小計		
租税公課費	32,200	0	0	32,200	0	0	0	0	0	32,200
支払手数料	110,440	7,903	0	118,343	0	7,903	0	7,903	0	126,246
減価償却費	267,692	66,322	0	334,014	0	0	0	0	0	334,014
雑費	15,949	0	0	15,949	0	0	0	0	0	15,949
② 管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,999,490	1,999,490
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	125,176	125,176
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	370,000	370,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	360,000	360,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	10,977	10,977
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	990	990
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	14,785	14,785
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	42,150	42,150
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	248,426	248,426
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000	300,000
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	80,000	80,000
委託業務費	0	0	0	0	0	0	0	0	93,500	93,500
車両費	0	0	0	0	0	0	0	0	83,073	83,073
租税公課費	0	0	0	0	0	0	0	0	71,200	71,200
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	130,677	130,677
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	68,536	68,536
③ 他会計への繰出額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	115,760,337	12,102,380	0	127,862,717	0	2,492,989	0	2,492,989	1,999,490	132,355,196
当期経常増減額	915,924	-163,339	0	752,585	2,826,595	-1,698	0	2,824,897	-832,556	2,744,926
2．経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	1,394,178	1,394,178	-2,826,000	1,698	0	-2,824,302	1,430,124	0
税引前一般正味財産増減額	915,924	-163,339	1,394,178	2,146,763	595	0	0	595	597,568	2,744,926
一般正味財産増減額	915,924	-163,339	1,394,178	2,146,763	595	0	0	595	597,568	2,744,926
一般正味財産期首残高	-21,006,815	-8,179,981	10,391,648	-18,795,148	9,875,011	-4,486,796	-3,118,389	2,269,826	68,176,471	51,651,149
一般正味財産期末残高	-20,090,891	-8,343,320	11,785,826	-16,648,385	9,875,606	-4,486,796	-3,118,389	2,270,421	68,774,039	54,396,075
Ⅱ 指定正味財産増減の部										
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	660,000	660,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	660,000	660,000
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	660,000	660,000
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	660,000	660,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

貸借対照表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　　減
Ⅰ　資産の部			
1．流動資産			
現金及び預金	31,581,867	29,287,551	2,294,316
立替金	75,819	99,232	-23,413
未収金	464,070	1,198,370	-734,300
流動資産合計	32,121,756	30,585,153	1,536,603
2．固定資産			
(1) 固定資産			
運営予備基金	1,300,000	1,300,000	0
スポーツ基金	15,000,000	15,000,000	0
自動車購入資金	14,000,000	14,000,000	0
事務局整備積立金	5,710,000	5,710,000	0
自立更生促進貸付予備基金	2,476,738	2,476,738	0
職員退職積立金	6,000,000	6,000,000	0
特定費用準備金積立金	2,500,000	0	2,500,000
固定資産合計	46,986,738	44,486,738	2,500,000
(2) その他固定資産			
車両運搬具	3	3	0
器具及び備品	1,024,496	332,072	692,424
ソフトウェア	212,580	340,128	-127,548
出資金	10,000	10,000	0
長期貸付金	15,258,441	15,824,565	-566,124
その他の固定資産合計	16,505,520	16,506,768	-1,248
固定資産合計	63,492,258	60,993,506	2,498,752
資産合計	95,614,014	91,578,659	4,035,355
Ⅱ　負債の部			
1．流動負債			
未払金	10,772,318	9,478,559	1,293,759
預り金	445,621	448,951	-3,330
流動負債合計	11,217,939	9,927,510	1,290,429
2．固定負債			
長期借入金	30,000,000	30,000,000	0
固定負債合計	30,000,000	30,000,000	0
負債合計	41,217,939	39,927,510	1,290,429
Ⅲ　正味財産の部			
1．指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2．一般正味財産			
一般正味財産合計	54,396,075	51,651,149	2,744,926
正味財産合計	54,396,075	51,651,149	2,744,926
負債及び正味財産合計	95,614,014	91,578,659	4,035,355

（単位：円）

科目	公益目的事業会計				収益目的事業会計		収益目的事業会計		法人会計	合計
	公1	公2	公益共通	小計	収1	他1	収益共通	小計		
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高										
正味財産期末残高	-20,090,891	-8,343,320	11,785,826	-16,648,385	9,875,606	-4,486,796	-3,118,389	2,270,421	68,774,039	54,396,075

財　産　目　録

令和　3 年　3 月 31 日　現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　額
（流動資産）				
	現金及び預金	現金		62,957
		北洋札幌市役所支店		308,380
		北洋札幌市役所支店		4,569,841
		北洋琴似中央支店		4,550,067
		北洋琴似中央支店		3,948,973
		北海道鳥居前支店		2,826,101
		ゆうちょ銀行		13,271,019
		ゆうちょ銀行		94,210
		ゆうちょ銀行		291,892
		ゆうちょ銀行	（貸付予備97,738円）	1,254,061
		中央信用組合本店		51,177
		北海道信用金庫		325,189
		貯金事務センター		28,000
	立替金			75,819
	未収金		札幌市受託費外	706,910
流動資産合計				32,364,596
固定資産				
固定資産	運営予備基金	北海道信用金庫	法人の管理運営資金として	1,000,000
		北海道信用金庫		300,000
	スポーツ基金	北海道信用金庫	法人の管理運営資金として	9,730,000
		北海道信用金庫		1,270,000
		北洋銀行		4,000,000
	自動車購入資金	札幌中央信用組合	法人の管理運営資金として	6,780,000
		北海道信用金庫		4,000,000
		北海道信用金庫		3,220,000
	事務局整備積立金	ゆうちょ銀行	法人の管理運営資金として	340,000
		札幌中央信用組合		500,000
		北海道信用金庫		1,670,000
		北海道信用金庫		1,500,000
		北洋銀行		1,700,000
	自立更生促進貸付予備基金	北海道信用金庫	法人の管理運営資金として	2,000,000
		ゆうちょ銀行		97,738
		ゆうちょ銀行		359,000
		ゆうちょ銀行		20,000
	職員退職積立金	北洋銀行	法人の管理運営資金として	6,000,000
	特定費用準備資金積立金	北洋銀行	福祉バス修繕等事業資金として	2,500,000
固定資産その他固定資産	車両運搬具	車両（３台）	法人の管理資産	3
	器具及び備品	洗車機、テレビ外	法人の管理資産	3
	器具及び備品	ブリスター点字速記用	公益目的保有財産	1
	器具及び備品	ワイヤレスアンプ外	公益目的保有財産	2
	ソフトウェア	会計ライセンス	公益目的保有財産	176,333
	ソフトウェア	会計ライセンス	法人の管理資産	36,247
	出資金	北海道信用金庫	出資金	10,000
	長期貸付金		自立更生促進貸付資金	15,258,441
	器具及び備品	デスクトップパソコン他	公益目的保有財産	232,959
	器具及び備品	紙折り機他	公益目的保有財産	791,531
固定資産合計				63,492,258
資産合計				95,856,854
（流動負債）				
	未払金		諸謝金外	10,932,098
	預り金		法定福利厚生職員掛金	445,621
流動負債合計				11,377,719
（固定負債）				
	長期借入金	札幌市から	自立更生促進貸付資金	30,000,000
固定負債合計				30,000,000